

## グループ通信



## ふれディア治療院

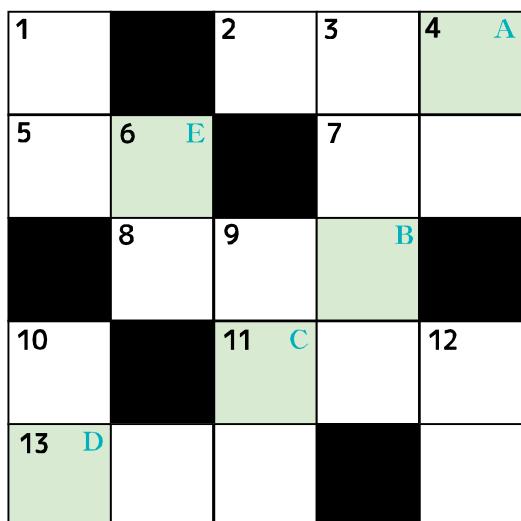


全国相談窓口 ☎ 0120-116-017

発行/ふれディアグループ本部 編集部  
〒351-0022 埼玉県朝霞市東弁1-3-4朝霞台駅前ビル8F

こんにちは、ふれディア通信編集部です。 今年もあとわずかですね。 一年の疲れをとってお正月をゆっくり過ごそうと、年末年始は温泉宿で過ごす方もいらっしゃると思います。 日常では味わえない独特な開放感が、何よりの魅力でしょうか。 今では宿泊そのものが目的となっていることもあります、そもそも宿の起源は現代よりも何倍もの時間がかったその昔、旅の途中の寝るところであったり、食事を提供してくれるところだったわけです。 訪れた先で、無償で自宅を開放してもらえたのが始まりとされています。 親切心からというのはもちろんですが、旅人がもたらしてくれた外の情報に触れる事にも大きな魅力や意味があったことでしょう。 奈良時代になると仏教の力が強くなり各地に寺院を建設しますが、これに伴って宿坊なども発達していました。 そして、こうした公的な宿だけでなく、有償で食事を出したり宿泊させたりといった私的な宿も営まれるようになっていったそうです。 ところで、世界最古の宿はどこにあるかご存じでしょうか？ 実は、日本にあります。 2011年にギネスで認定された山梨県の秘境にある西山温泉「慶雲館」という宿で、なんと！ 創業はおよそ1300年前、飛鳥時代（705年）だそうですよ。 長野県や静岡県との県境にあり、峠を越える旅人たちのために宿を営んだのが始まりで、現在の当主は53代目。 千年以上一度もかれることのない源泉に恵まれて湯量も豊富、泉質も申し分ない温泉です。 武田信玄や徳川家康など多くの武将や文人も訪れ、愛されてきた宿というのも興味深いですね。 ちなみに、世界最古の宿の2位、3位も日本にあり、兵庫県の城崎温泉「千年の湯 古まん」、石川県の粟津温泉「法師」だそう。 世界を見渡しても創業100年を超える宿は多くはないのですが、その中で日本は一番多く、約60%を日本の宿が占めているそうです。 土地の旬の食材を使った料理やお酒、くつろげる温泉、上質なおもてなし、風情のある美しい建物、周りの豊かな自然や奥深い歴史・文化など、さまざまな魅力をじっくり堪能できる老舗の宿。 いつかゆっくりと過ごしてみたいものです。 それでは今年も1年大変お世話になりました。 来年もどうぞよろしくお願ひいたします。

## 脳がイキイキ！ 健康クロスワード



—解答は別ページに掲載しています。—

油の使用量を抑えたヘルシーな調理法と言えば？

A～Eをつなげた言葉が答えです。

## タテのかぎ

- 子午線でおなじみ。  
午は南、では子の方角は？
- ムササビのように滑空する夜行性の小動物は？
- 初摘みは11月。冬に旬を迎えるごはんの友。
- 「駄目」という言葉の由来になったゲームと言えば？
- 百人一首かるたの場合、読み札を指します。
- 健康のためにハ分目を目指しましょう！
- つややかな黒豆作りに使います。さびた〇〇。

## ヨコのかぎ

- 黒留袖、振袖、黒紋付などが第一礼装に該当します。
- 「日本の周辺の海で年中取れる」ことから名づけられた魚は？
- 木がたくさん集まってできる自然の場所は？
- 穴あき硬貨の中で最も低い額面は？
- 富士山を表す言葉。葛飾北斎の代表作「〇〇〇三十六景」。
- 「キャメル」とはどんな動物のこと？